

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
該当なし。

2. 重要な会計方針
 (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
取得原価による。
 (2) 固定資産の減価償却の方法
定額法による。
 (3) 引当金計上基準
求償権償却引当金・・・求償権と同額を計上。
 (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込み方式による。

3. 会計方針の変更
該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券	50,000,000	50,000,000	0	100,000,000
定期預金	150,000,000	100,000,000	150,000,000	100,000,000
小計	200,000,000	150,000,000	150,000,000	200,000,000
特定資産				
敷金特定預金	16,162,134	1,885,812	2,505,612	15,542,334
合計	216,162,134	151,885,812	152,505,612	215,542,334

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
有価証券	100,000,000	100,000,000	0	0
定期預金	100,000,000	100,000,000	0	0
小計	200,000,000	200,000,000	0	0
特定資産				
敷金特定預金	15,542,334	0	0	15,542,334
合計	215,542,334	200,000,000	0	15,542,334

6. 担保に供している資産
該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	1,205,936,991	185,804,020	1,020,132,971
建物付属設備	1,143,059,948	620,519,299	522,540,649
構築物	248,698,111	176,063,836	72,634,275
備品	1,866,390,264	1,617,036,867	249,353,397
無形固定資産	472,108,646	464,518,060	7,590,586
合計	4,936,193,960	3,063,942,082	1,872,251,878

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
平成27年度第9回福岡市公募公債	50,000,000	50,370,000	370,000
千葉県平成30年度第4回公募公債	50,000,000	51,034,550	1,034,550
合計	100,000,000	101,404,550	1,404,550

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
地域産学官連携科学技術振興事業費補助金	文部科学省	0	173,308,483	173,308,483	0
中小企業経営支援等対策費補助金	経済産業省	0	264,600,097	264,600,097	0
産業技術実用化開発事業費補助金	経済産業省	0	16,348,283	16,348,283	0
福岡県産業・科学技術振興事業費補助金	福岡県	0	292,276,238	292,276,238	0
福岡県ロボット・システム産業振興会議事業費補助金	福岡県ロボット・システム産業振興会議	0	75,233,764	75,233,764	0
ITベンチャー育成事業補助金	糸島市	0	3,000,000	3,000,000	0
合計		0	824,766,865	824,766,865	0

10. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし。

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし。

12. 関連当事者との取引の内容
該当なし。

13. 重要な後発事象
該当なし。